

「ほろのべ」自治体「ほろのべ」

21世紀の自治体「ほろのべ」の自治体

行政も新たな時代にむけて、変革を遂げなくてはなりません。そして、住民の皆さんにも今以上に町政に参加していただき、住民自治を実現していきます。

「自律」のキーワードは「説明責任」「情報開

示」「自己決定・自己責任」です。皆さんと情報を共有するために行政の説明責任を果たし、住民自治のもとで政策を決定する。その結果、責任も住民と行政が共有する。ところが、自律のまちづくりに必要なことなのです。

幌延町の自律にむけたまちづくりのために、「ほろのべ自律プラン」を策定します。プランの策定のために、住民の目線で模索する「ほろのべ自律プラン策定住民会議」(図参照)と、住民会議の有効的な

活動を推進するための庁内組織である「ほろのべ自律プラン推進本部」を設置します。住民会議は町民、町議会議員、行政で構成されます。町長の私的諮問機関として、町の行財政全般について、自律に向け

ての調査・研究を行い、「ほろのべ自律プラン」として、町長に提言します。提言されたプランは、町民皆で共有し、協働でプランの実施にむけて取り組みます。

ほろのべ自律プラン策定住民会議組織図(案)



策定スケジュール

委員の皆さんには今後、月に一〜二回程度お集まりいただき、ワーキング・グループや全体会議の中で調査・研究・提言をしていただきます。

自律プランの計画期間は平成十七年度から平成二十一年度までの五カ年とし、平成十七年三月末までに策定する予定です。

その間には、委員の方ばかりではなく、より多くの町民の方々のご意見

をいただくための方法も模索してまいります。

町内の公共施設等には皆さんからご意見をいただく箱が設置されます。

また、広報誌にも用紙を折り込んでいきますので、いつでも、自由な発想で

ご意見をお寄せください。

一緒に明日の幌延町をつくっていきましょう!